

平成 29 年 9 月 7 日

総 務 大 臣 殿

三重県鈴鹿市住吉町 8947
株式会社 鈴鹿メディアパーク
代表取締役社長 加藤 正彦

番組審議機関関連について（報告）

下記の○印の事項について、放送法施行令第 8 条第 3 号イの規定により、別紙の書類を添えて提出します。

記

- 1 番組審議機関の名称変更
 - ・変更内容の新旧対比表
- 2 審議機関の組織及び運営に関する規程の変更
 - ・変更内容の新旧対比表
 - ・変更後の現状
- 3 審議機関の委員の変更
様式 6-1 のとおり。
- ④ 審議機関の会議の議事録
様式 6-2 のとおり。

第46回 Suzuka Voice FM 番組審議会 議事録

審議会開催日時 平成29年 8月31日(木) 16時00分～17時00分

開催場所 Suzuka Voice FM 会議室

事務局：益川英明 (Suzuka Voice FM)

出席者：(敬称略) 山崎昭 長橋裕子 亀井秀樹 西山哲也 服部高明

欠席者：(敬称略) 市野聖治 中道公子

放送事業者側出席者：益川英明

委員長：山崎昭

委員総数7名

出席委員数：5名

■番組名「異業種カフェ」について審議いただきました。

地元の様々な企業同士が当ラジオ番組を通じて出会い、トークを通じて新しい何かを得ていただく番組です。地元企業や諸団体、土業の方などこの地域で活躍されている方々を毎回ゲストにお招きして放送します。地域の問題や自分の業種ならではの四方山話、また異業種の方の出会いによる新しい発見など、ゲスト出演した人だけにならず、聞いている人にも役立つ情報満載でお届けします。

～番組内容を音源で検聴～

委員長： それでは、ご意見を伺います。

事務局： 8月からの新番組です。まだまだ試行錯誤の段階ではあります。

委員： 対談みたいな内容なのですね。なかなか難しい内容ですね。

事務局： 補助金申請も受理され、まずは半年間やってみようとスタートしました。スポンサーも少しずつついてきた番組です。

委員： 補助金を受けているのはどこですか？

事務局： 株式会社ハートランドです。番組にもマスターとして出演されています。

委員： 補助金を受けて、ハートランドをPRするということですか？

事務局： 自分のところを含めて、企業人みんなのというところを意識していると聞いています。

委員： 今回の番組内容に関しては、コンサルタント会社として見習う部分もあるが、ぶっちゃけ話すぎる話もあり、気持ちよく聴けない部分もあった。

委員： ラジオで話すべきことではない内容もあったのでは？

委員： 番組の狙いがわかりにくいと感じた。地域、地元と書いてあるが、今回のゲストが名古屋の会社だったので、それなら鈴鹿の企業を取り上げてほしいと感じた。

委員： 今回は2回目放送分だったが、1回目はどのような内容でしたか？

事務局： 1回目も2回目も、同じ日のまとめ録りでしたが、1回目はマスターの知っている方だったので、2回目を聞いていただきました。番組内容に関しては、徐々に修正を入れている状態です。今回聞いてもらったものだと、ゲストとの馴れ合いが目立ちますよね。

委員： たしかにそうですね。

事務局： プライベートトークが目立つので、そこを台本含め、修正しています。

委員： 内容としては面白い番組だと思う。進行役の人がインタビュー馴れしていますね。

委員： 集中して聞いていると、話が分かりにくい部分もある。セミナーの内容とか、参加者人数などを知りたい。

委員： 番組名にある「カフェ」にこだわり過ぎているのでは？無理してそのような形にしなくても良いのではないかな。

委員： 昔、NHKのラジオで似た番組を聴いていたが、ここまでくだけてはいなかった。

委員： 流して聞くには、こんなものかな？とも思ったが、ゲストに経営者ばかりではなく中間の人たちを呼んでも良いかと思った。中間の人のほうが、色々思うことはあると思う。

委員： この番組はどのような目的をもってされているのか？ラジオを聴いてもらい参考にしてもらいたいのか、方向性をしっかり決めた方が良いのでは？自慢話ばかりだと…。

事務局： 番組の大枠はこちらで決めたが、細かい内容は全てお任せとなっています。コンセプト、ゲストもまだ不確かなところがありますので、本日の意見を参考にさせていただきたいと思います。番組にも反映させたいと思い、本日聞いていただきました。ありがとうございました。

■事務局より

今回の審議機関のご意見を受けて、次回収録日までに意見を取りまとめたものを伝達し、事務局と番組参加者側との意見交換を積極的に行い、より良い番組になるように努めます。

答申内容

- ・対談形式の進行が慣れ合いに聴こえてしまう。
- ・番組の狙いが分かりづらかった。
- ・鈴鹿の企業を多く取り上げて欲しい。
- ・内容として面白い番組だった。
- ・番組設定にこだわり過ぎない方が良い。
- ・今後、経営者以外の中間層も取り上げて欲しい。

以上